

# あんじょ市議会だより

第48号

令和3年2月1日(2021年)  
12月定例会



保育



パティシエ



ファッション

## 主な内容

- 2頁 主な議案と審議
- 4頁 一般質問のあらまし
- 10頁 議案などの審議結果  
委員会・部会の活動  
状況
- 11頁 行政調査報告



調理



介護

表紙は安城生活福祉高等専修学校(さくら学園)の生徒さんです。詳細は裏表紙をご覧ください。



## 11月 臨時会

11月27日に第3回臨時会が開かれました。市議会議員、特別職、市職員の報酬や給与等に関する条例の改正案を原案どおり可決しました。  
また1件の議員提出議案を原案どおり可決しました。

- ◆市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正
- ◆特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正
- ◆市職員の給与に関する条例の一部を改正

国家公務員の期末手当の改定についての人事院勧告に伴い、市議会議員、市長、副市長、教育長及び市職員の期末手当の支給割合を引き下げました。

## 12月 定例会

# 一般会計補正予算2億4千万増

12月1日から18日までの18日間の会期で開かれました。一般質問には11人の議員が質問し、令和3年度当初予算、高齢者対策や安全安心なまちづくりなどについて議論しました。また条例改正、補正予算などを審議しました。

ここでは、議案の主な質問などを掲載します。



議案  
96号

### (福)安城市子ども未来事業団へ市職員を派遣

社会福祉法人安城市子ども未来事業団が設立されることに伴い、市の職員を派遣することができる団体に同法人を加えるものです。

同法人設立により、公立の保育園・幼稚園・認定子ども園27園の内、14園が事業団園へ移行されます。

**Q** 保護者が最も不安に感じることは、先生が替わるなど、環境変化による子どもへの影響だと考えられる。慣れ親しんだ環境で引き続き生活できることが、子どもの最善の利益につながるものとする。

来年度の子ども未来事業団への職員派遣は現状の勤務先のままとなるのか。

**A** 保育士に限らず市職員は、毎年4月1日付にて定期の人事異動を行っている。よって、子ども未来事業団への派遣職員も定期人事異動の範囲内で配属先が変わることになる。



**Q** 今回に限り、なるべく現状の勤務先への派遣ということはできないか。

**A** 人事異動は採用、退職、昇格、育児休業の取得など、様々な要因によって行っていることから、現状のままでの派遣は難しいと考えている。今回の人事異動についても、例年どおり、慎重に進めていく。



一般  
会計

## GIGAスクールへの対応

中学校情報化推進事業 予算金額：2450万円

**Q** GIGAスクールにおける学習支援ソフト及びアプリ導入についての詳細は。



**A** ソフトについては「スカイメニュークラウド」を導入。これにより、課題の配付や回収、提示やグループワークを行い、タブレット端末を活用した学び合いを行う。

アプリについては、例えば中学校では、数学でつまづきやすい立体図形の学習を視覚的に補助するアプリ、多言語に対応できる翻訳アプリ、その他児童生徒に有効なアプリを追加していく。



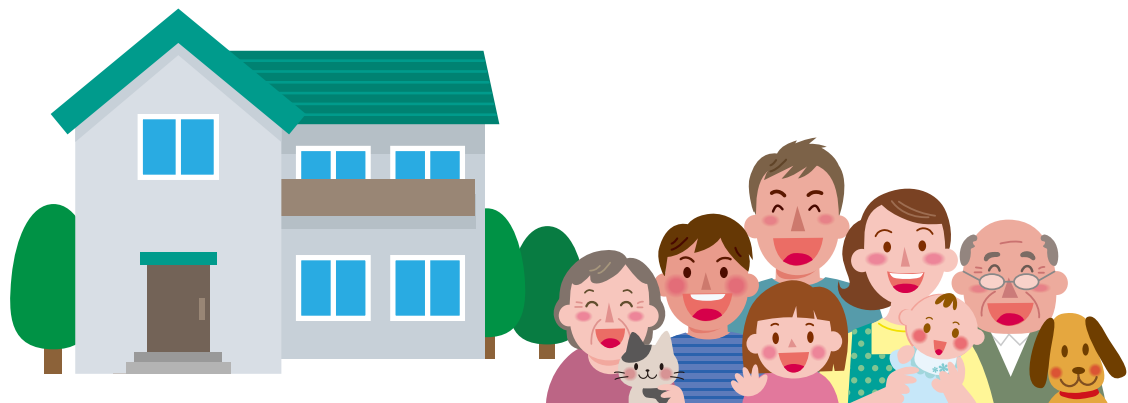
一般  
会計

## 多世代住宅支援補助金 申請多数により増額

予算金額：2500万円

**Q** この補助金は、多世代として何年間この条件を満たさなければいけないか。

また、家族が亡くなり、この条件を満たさなくなった場合はどうなるのか。



**A** 実績報告書を提出された日から5年間は多世代住宅として暮らすことを条件にしている。

家族が亡くなった場合については、引き続きこの条件を満たしているものとして扱う。



一般  
会計

## 市民からの寄附 医療機関への支援に

保健衛生総務費寄附金：50万円

**Q** 寄附金の内容は。

**A** この寄附金は個人の方から「安城更生病院をはじめ、安城市の医療事業に役立ててもらおう」目的でいただいたものである。

**Q** 寄附金の活用方法に関して、現時点での計画は。

**A** 救急医療体制の維持や高度医療機器等の導入のための補助金などを交付する「医療環境整備補助事業」にて活用させていただく。

# これから 今と 議員が聞いた!

## 一 般 質 問

一般質問とは、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について市長に質問を行います。

今定例会では11人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録(2月下旬掲載予定)でご覧いただけます。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

※今号では市議会ウェブサイトの顔写真を掲載しています。議場ではマスクを着用して質問を行いました。

安城市議会

検索



【映像配信】



【会議録】

QRコードを読み取ってご覧ください。  
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

すぎやま ほから  
杉山 朗議員



## 令和3年度当初予算について

**問** 市税収入の落ち込みと歳出の抑制について、どのように来年度の当初予算を編成されるのか。

**答** 市税収入の落ち込みを補てんするため、普通建設事業には可能な限り市債と基金を活用するとともに新たな補助金、交付金の獲得などにも努めていく。市民生活の質の低下に直結しない分野を中心に事業自体の廃止、縮小、延伸、一時凍結など、これまで以上に厳しく事業の選択と集中を図り、その上でコロナ対策や未来投資に振り向ける財源を生み出し実行することでコロナ禍の難局を乗り切るしかないと考えている。

コロナに、



負けない!

## 新北部学校給食共同調理場について

**問** 今後、開始される給食の食物アレルギー対応はどのようなものか、開始時期は、新北部学校給食共同調理場の開設に合わせて行うのか。

**答** 「卵」と「乳」を調理過程で除去できるメニューでは、それらを除去し提供する。開設は令和3年9月だが、調理の安全確保や対象者の把握の混乱を避けるため、令和4年度から「卵」、令和5年度から「乳」の除去食の提供開始に向け準備する。



※完成イメージ図です。

公明党  
安城市議団

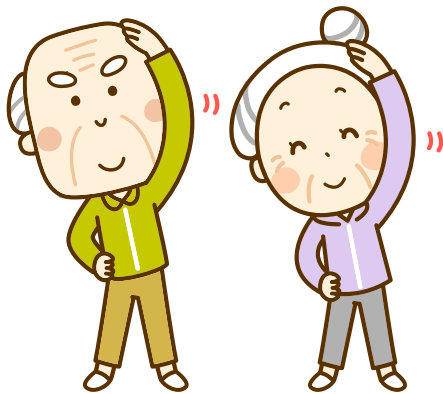
そう ふみよ  
宗 文代議員



## 市のフレイル対策は

**問** フレイルとは、加齢に伴って心身が衰え、要介護になる可能性が高い状態のことである。「あんジョイプラン9」の重点項目の中でフレイルについて述べられているが、その取り組みは。

**答** フレイルについては、あんジョイプラン8にはない概念であり、次期計画の中で取り組みを検討している。フレイル予防については、国も推進しており、その重要性を十分に認識している。市民にフレイルに関する知識を広めるため、今年度からチラシの配布、市広報紙への記事掲載、まちかど講座等での啓発活動を推進している。



## 地球温暖化対策について

**問** 市の目指すべき姿を「低炭素社会から脱炭素社会」へと前に進めることへの市の所見は。

**答** 化石燃料由来のエネルギーから再生可能エネルギーの使用へ変えていくなど、行政だけでなく、市民、事業者とともに、「脱炭素社会」の実現に取り組んでいきたい。



※その他の質問…多胎児家庭の支援について、  
コロナ禍における選挙について

みらいの風

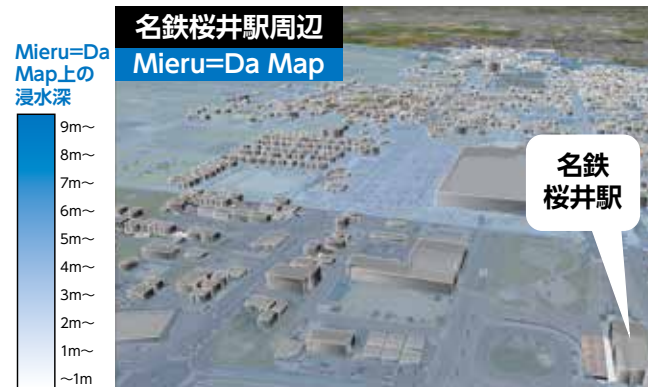
いなぎ たいぞう  
稲垣 退三議員



## 新しい水害ハザードマップの活用

**問** 今後、効果的に活用するための方策は。また、視覚的効果を高めるための考えは。

**答** 「自分の命は自分で守る」ことを前提に、各家庭において、浸水の深さや範囲、早期立ち退き避難が必要な区域及び避難場所や避難ルートなどを事前に把握し、迅速な避難行動に役立て、自主防災組織の避難訓練等に活用していくことで地域防災力の更なる向上につながる。また、三次元的なマップにより視覚的効果を高めるには、市職員が開発した可視化データ作成アプリ「Mieru=Da (ミエル・ダ)」の活用が考えられ、現在検討を進めている。



## 高齢者に生きがいのある生活の支援

**問** 昨年の9月議会で答弁があった「高齢者に寄り添った移動手段の確保方策」について、先進地や近隣市の状況を研究してからの進捗状況は。

**答** 本市の市域や人口分布を踏まえ、高齢者の在宅生活支援の視点から、要介護・要支援認定者を対象にタクシー運賃の一部を助成する制度の実施を来年度から開始できるように準備している。





志

しらやま まつみ  
白山 松美議員



## 市民にやさしいペットボトルの収集

**問** これからの超高齢社会の中で、市民の手間を省き、毎日のごみ出しの利便性を高めることは、資源リサイクルの観点からも、重要なことである。ごみステーションでペットボトルの収集を行うべきと考えるが、市の考えは。

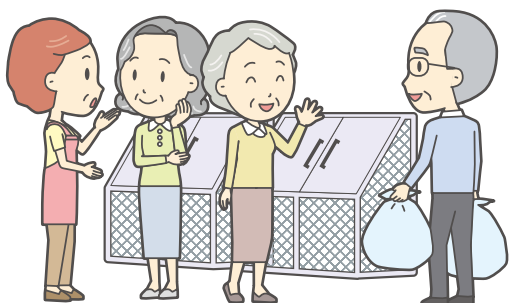
**答** 国から今年7月に、家庭から排出されるペットボトルや容器包装及びプラスチック製品は全て「資源として一括回収」を進めるとの方針が出た。本市も今後の収集方法について国や周辺自治体の動向を踏まえつつ検討を進める。



## 一人住まいの高齢者や障害者に対する支援

**問** 町内会の要望や、市が設定する一定の条件を満たしている高齢者と障害者の方には戸別収集を行ってもらえないか。

**答** ごみ出し困難者については福祉部門において実態調査を行った。調査内容はごみ出し困難者の人数や状態、抱えている課題等を把握するもの。地域の皆さまによる見守り活動の一環として支援を行っている地域もあることから、現在、調査結果を検証し戸別収集を含めた「ごみ出し支援」について有効な対応策を検討している。



安城創生会

いしかわ ひろひで  
石川 博英議員



## 在来線三河安城駅北口駅前広場について

**問** 隆起により、歩道部が劣悪な広場のインターロッキング部を、一気に大改修する考えは。

**答** 駅利用者の通行の安全性確保のために、木の根対策も含め、歩道部の全面的な改修を行う必要があると考えており、次年度以降に整備できるように検討している。



## おくやみコーナーの設置を

**問** 家族の死後、手続き等のご遺族の負担を軽くする「おくやみコーナー」の設置はできないか。

**答** 市民課、国保年金課、高齢福祉課等関係各課で構成するプロジェクトチームを発足させ、利便性が高く円滑な運用のできるおくやみコーナーの設置を準備している。

## 街区公園の再整備について

**問** 三河安城駅周辺地区で今後、リニューアル予定の公園は。また、遊具更新を行う公園は。

**答** 美園町の坪田公園及び緑町の緑公園の2箇所。また、若葉公園の複合遊具を更新予定。



日本共産党  
安城市議員団

もりした さちこ  
森下 様子議員



## 生活支援窓口に社会福祉士の配置を

**問** 生活支援係には、福祉制度や法律、問題を抱えた方からの相談の受け方、適切に状況を把握するアセスメント方法などの専門知識を有した社会福祉士の資格を持つ職員を配置し、相談に訪れた市民の支えになってほしいが、見解は。

**答** 社会福祉士の資格を持つ職員の配置は有効と考える。様々な部署を経験させることで、将来の昇格を見すえた人材育成を図る観点から、社会福祉士を固定的に配置することは考えていないが、市民に寄り添った対応に努める。



## 合併処理浄化槽の維持管理費補助制度の新設を

**問** 合併処理浄化槽の維持管理費は、下水道使用料と比較し、高額である。設置後の維持管理で実施が義務である法定検査は約5割の世帯で実施されていないとの調査もある。下水道整備区域外において、合併処理浄化槽を設置し、適正に維持管理

をしている世帯に対し、維持管理費の補助制度を新設する考えは。

**答** 浄化槽管理の実態については認識をしているが、法律で規定される使用者が行うべき行為に対しての補助は、現時点では考えていない。



安城創生会

くつな きよはる  
沓名 喜代治議員



## ごみ焼却施設の整備方針は

**問** 整備の方向性について、市の考えは。

**答** 現時点では、大規模改修による現施設の延命化を図る方がコスト的に優位であることが見えてきた。今後は、災害時の対応や搬入動線、整備における競争性の確保等も評価し、検討する。

**問** 延命化を選択した場合は現在の場所での稼働の決定となるが、現時点での考えは。

**答** 現在の場所での施設運営をお願いすることになる。渋滞対策などの整備を合わせて、より利用しやすく親しみやすい施設を目指す。



環境クリーンセンター

## 企業誘致について

**問** 昨年、約40社から合計23ha程度の工業用地の要望があったが、コロナ禍でニーズの変化はないか。また、民間企業が自ら工業用地を開発する場合、無秩序な開発の心配があるが、その対応は。

**答** 今年8、9月のニーズ調査で40社から拡張や移転の希望があり、合計45haの用地要望があった。また、民間企業自らが開発する場合は産業ゾーン内の道路等を公共主導で計画または整備することで計画的な開発促進が可能か検討する。





新社会

いしかわ つばさ  
石川 翼議員



■ コロナによる保険料・保険税の減免は

**問** 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療制度は、コロナの感染拡大によって収入が大幅に減少した世帯や被保険者の負担を軽減するため、保険料・保険税の減免を行っている。それぞれの減免件数は。

**答** 令和元年度及び令和2年度の賦課を合わせ、10月末現在で、国民健康保険379件、介護保険39件、後期高齢者医療保険10件を減免決定している。



**問** まだ事業の途中ではあるが、国民健康保険では当初想定された減免対象見込世帯数が3122世帯であったのに対し、実際の減免決定件数が379件であるなど、当初の見込みに対し実際の件数が少ない。この差はどこから生じていると分析しているか。

**答** 商工会議所が実施した事業所対象のアンケートや独立行政法人の調査を参考に、最大限に減免件数を見込んだもの。国・県・市の様々な支援策によって、収入に対する影響が小さかったと分析している。現在、一旦申請は落ち着いているが、期間は今年度末までとなっている。今後、確定申告の時期となり、今年の事業収入等が、昨年と比較して3割以上減少したことが判明すると、申請件数が増える可能性があると考えている。

安城創生会

てらさわ まさし  
寺沢 正嗣議員



■ メルヘンのデンパーク25周年について

**問** 子どもを乗せて走るメルヘン号に元気がなかった。BDF(バイオディーゼル燃料)のエンジンが不調のようだが、そろそろリニューアルの時期ではないか。子どもたちへの環境学習の視点からも、BDFから電気自動車への進化も含めて、今後の予定と市の見解を伺う。

**答** 環境教育の一翼を担ってきたメルヘン号、今後はより環境に配慮した電気自動車へ更新したいと考えている。更新時期は、開園25周年事業の一つとして行えるように調整していく。

**問** 財源確保の見込みは。

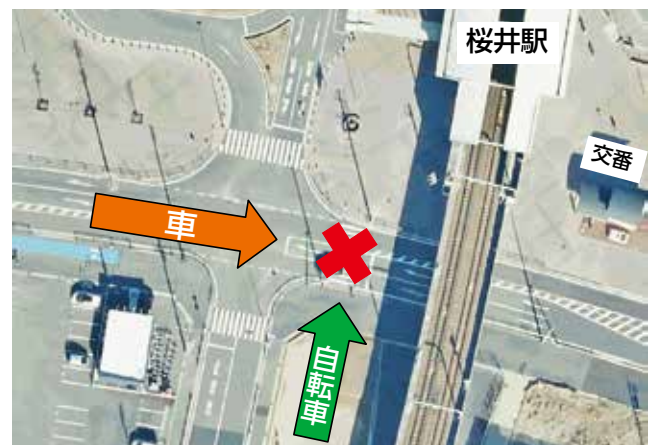
**答** 費用確保については、一般財源が前提となるが、寄附金など、デンパークを応援していただける民間からも協力を仰ぎたい。



■ 名鉄桜井駅前ロータリー南交差点の安全対策

**問** 危険を察知するための「眼」であるカーブミラーの設置など、今できる安全対策がいくつかある。このことについて、市の見解は。

**答** 注意を促す看板、道路照明灯、カーブミラーなどの安全対策を講じていく。







# ▶ 11月臨時会 及び 12月定例会 議案などの審議結果

■ 安城創生会 18人 ■ 公明党 3人 ■ みらいの風 3人 ■ 志 2人 ■ 新社会 1人 ■ 共産党 1人

※ 議案名と会派名は、一部省略して記載しています。

- 公明党 → 公明党安城市議員団
- 共産党 → 日本共産党安城市議員団

個人別審議  
結果はこちら



会派別賛否  
(○賛成、×反対、△賛否双方あり)

11月臨時会に提出された案件		結果	安城創生会	公明党	みらいの風	志	新社会	共産党
市長提出議案	第93号 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第94号 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第95号 市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	×
議員提出議案	第4号 国土強靱化の推進を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	×	○
12月定例会に提出された案件		結果	会派別賛否 (○賛成、×反対、△賛否双方あり)					
市長提出議案	第96号 市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第97号 市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第98号 遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第99号 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第100号 令和2年度一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第101号 令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第102号 指定管理者の指定(安城市レジャープール)	原案可決	○	○	○	○	×	×
	第103号 指定管理者の指定(堀内公園)	原案可決	○	○	○	○	×	×
諮問	第1号 人権擁護委員の推薦	異議ない旨答申	○	○	○	○	○	○
請願	第32号 9月定例会の請願第6号から第28号を総務企画常任委員会に付託しない、ことを決議した議会運営委員会の採決無効を求める、と共に、その採決の「正当性」証明を求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×
	第33号 議会及び議員は説明責任を果たすこと、説明責任について議長は通達を出すこと、及び説明責任の不誠実な対応の回避について条例に定めることを求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×
	第34号 議会における審議等の公正を期すための制度「除斥」を、地方自治法、安城市議会委員会条例、同議会議員政治倫理規程に基づいて遵守し、過去の法令等違反状態を是正することを求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×
	第35号 公文書(録音データ)に関する取扱いについて、安城市文書管理規程を遵守すること、及び対応・対策を求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×
	第36号 令和2年6月定例会において自治基本条例の品質改良(改正)を求める請願第4号を否決し、同年9月定例会にて自治基本条例の改正案を可決した理由の説明を求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×
	第37号 議会から監査委員の選任(議選監査委員)をやめて、その枠に識見監査委員を置くことにより、より実務的で効率的な監査委員制度としていただくことを求める請願	不採択	×	×	×	△	×	×

## ▶ 委員会・部会などの主な活動状況

11月	19日	議会運営委員会
	24日	議会運営委員会
		総務企画部会
		全員協議会
	27日	健康福祉部会
		議会運営委員会

12月	9日	産業建設常任委員会・部会
	10日	市民文教常任委員会・部会
	11日	健康福祉常任委員会
	14日	総務企画常任委員会・部会
	15日	議会運営委員会
	18日	議会運営委員会



## 報告 行政調査を行いました

10月、11月に議会運営委員会と各特別委員会が、先進的な取り組みをしている自治体等を訪問しました。

### 議会運営委員会 10月28日～29日

#### ◆山形県山形市

#### 『花笠議会、議会基本条例検証、議会基本条例(反問権)、議会開催中の保育室の取組について』

山形市では花笠まつりを市内外にPRするために花笠議会を開催。本市でも七夕まつりをPRするため「七夕議会」開催を計画中だが、議場の装飾や法被の着用、前年度のまつりの動画を流すなど大変参考になった。

議会基本条例検証の取組については、検証シートを作成し、会派ごとに検証結果を持ち寄り議会全体の検証としていた。反問権は導入しているが、行使の実績はない。有効性に疑問があり、導入は慎重に検討する必要があると感じた。



### 戦略的モビリティマネジメント特別委員会 11月5日

#### ◆NPO法人atamista (静岡県熱海市) 『熱海のまちづくりについて』

以前は住民の4割以上が熱海にネガティブなイメージを持ち、価値に気づいておらず、まずはまちのファンをつくるため体験交流ツアーを実施。第2段階で熱海銀座のリノベーション、創業支援と、段階を踏んで進め、その結果、調査当日は平日昼間にも関わらず若い女性を中心とした多くの観光客がいたほど、着実に成果が出ていた。チャレンジする若い人をサポートし、様々なことを提供するということを行政側はしないといけないと感じた。



### 未来型施設整備研究特別委員会 11月11日～13日

#### ◆AOI-PARC (静岡県沼津市) 『農工商連携の取り組みについて』

#### ◆神奈川県 『かながわ方式による公民連携について』

#### ◆南町田グランベリーパーク(東京都町田市) 『公民連携の取り組みについて』

グランベリーパークは駅直結の商業施設と公園を一体整備。「まち全部がパーク」をコンセプトにしている。公民連携の協定を町田市と東急(株)で結んだ。公園等の公的空間の整備にあたり、3年間ワークショップを開催し、関係者間で時間をかけて丁寧に合意形成を図り、それがまちへの愛着と地域住民・企業・行政の信頼関係の醸成にも寄与していた。本市においても現在の建物との共存と住民との理解と参加の誘導が必要と感じた。



※紙面の都合により一部のみ掲載です。全報告書はウェブサイトをご覧ください。

# 高校生 × 市議会 ～安城生活福祉高等専修学校(さくら学園)～

高校生とのコラボ企画1 巡目ラスト！市議会だより編集委員会より表紙作品に携わった安城生活福祉高等専修学校(さくら学園)7名の方にインタビューしました。(12月10日訪問)



神本さん  
(調理師科)

## Q. 学校ではどんな活動をしているの？

- A. 神本さん：先生の手本を見て実際に調理しています。  
→表紙左下(調理)
- 河合さん：調理師と製菓衛生師を目指しています。
- 山本さん：幼稚園で実際に園児と触れ合いました。  
→表紙左上(保育)

## Q. 学校での楽しかったことや思い出は？

- A. 按田さん：学園祭で他学年と協力してファッションショーに出ました→表紙中央(ファッション)
- 岸皮さん：体育大会でクラスの友達と交流できました。

## Q. 将来の夢は何ですか。

- A. 石黒さん：将来、日本料理のお店を出したいです。
- 主税さん：キャラクターの衣装を作りたいです。



岸皮さん  
(保育・介護科)

按田さん  
(ファッション・  
パティシエ科)



石黒さん  
(調理師科)



山本さん  
(保育・介護科)

主税さん  
(ファッション・  
パティシエ科)



河合さん (調理師科)



永田委員



白谷委員



インタビュー中

## 3月定例会の開催予定

3月2日(火) 開会・市長施政方針	→	4日(木) 午後1時
4日(木) 代表質問	→	10日(水) 午後6時
5日(金) 一般質問	→	16日(火) 午後6時
8日(月) 一般質問	→	22日(月) 午後6時
10日(水) 議案質疑		
11日(木) 産業建設常任委員会		
12日(金) 市民文教常任委員会		
15日(月) 健康福祉常任委員会		
16日(火) 総務企画常任委員会		
23日(火) 閉会		

## KATCHI放映(録画)

地上デジタル11チャンネルで録画放映されます。

- ・開始時刻はいずれも午前10時(予定)からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは2月19日(金)です。

## お知らせ

12月28日(月)に開催を予定していた『あんじょう未来ミーティング～With高校生～』を、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を考慮し、中止いたしました。

なお、市議会ウェブサイトには、参加予定だった高校生の様々なご意見を掲載します。(2月下旬掲載予定)



市議会ウェブサイト

## 全議員研修会

11月26日、龍谷大学教授の土山希美枝氏をお招きし、『「実りある対話の機会」のために 姿勢と手法を考える』と題した講演を拝聴しました。また、研修後半では3人1組でグループディスカッションも行い、実りある研修となりました。

